点検及び保守記録(ショックアブソーバー付ランヤード・接続ストラップ用)

製造番号	購入日		
製品番号	初回使用日	_5511	/ /
点検者	点検日		

^{*}製品により装備が異なる場合があります。

カテゴリー	点検部品	点検項目および不具合例	各使用前点検	管理者点検
ハードウェア	全て(スナップフック、カラビ ナ、シンブル、Dリング等)	損傷、破損、ゆがみ、鋭利な縁または角、バリ、亀裂、部品の磨耗、腐食、錆びがないこと。		
	スナップフック	塗料等の付着や錆びにより動作が妨げられていないこと。 ゲートの開閉が確実にでき、ダブルアクションが適切に機能すること。スイベルがある場合は自由に回転すること。		
	カラビナ	塗料等の付着や錆びにより動作が妨げられていないこと。 ゲートの開閉が確実にでき、それぞれの機能に応じてダブルアクション、トリブルアクション、スクリューロックが適切に機能すること。		
	繊維ロープ (ウェブ)	引っ張りによるウェブの損傷、キンク、破損、磨耗、切断、 穴、焦げ、溶け、裂け目、著しい汚れ、カビ、変色(紫外線退 色、溶剤等による退色)、結び目がないこと。塗料等の付着や 硬化によりベルトの靭性が損なわれていないこと。		
	縫製	引っ張られたり、磨耗などによる縫製糸が引き出された部分、 ゆるみ、ほつれ、切断がないこと。縫製部が破損していると、 ランヤードに衝撃が加わった可能性があります。		
		ショックアブソーバーが展開(中のベルトがカバーから出ている状態) していないこと。端部のウェブに裂け、ほつれがないこと。		
ショックアブソーバー		カバーの破れや著しい汚れがないこと。		
		フックやアイ部に擦り切れ、ほつれ、損傷した繊維がないこと。		
		縫製部に引っ張られた部分、ほつれ、切断部がないこと。		
		ハーネス側の端部にカラビナが取り付けられており、ロックすること。		
	ラベル	ラベルはショックアブソーバーのカバー内にあります。 ラベルがしっかり付属しており判読可能であること。		

^{*}以下の点検に従い、廃棄基準に達しているものは新品と取り替えてください。